

2018年度TMG本部 看護局研修計画

【教育方針】

看護・介護職者のキャリア開発を支援し、多様化する地域住民のニーズに応えうる人間性豊かな人材育成を目指す。

【2018年度教育目標】

1. 自律した専門職を育成する
2. 自律した管理者を育成する
3. 看護・介護を研究的視点で追求できる人材を育成する

本部研修計画

【新人研修】

研修名	内容
新人フォロー研修 ・アサーティブ コミュニケーション ・半年後の振り返り とプロ意識醸成	①アサーティブネスのマインド (心構え)と目ざすもの ②組織で成果を出すために 必要なことを考える ③プロフェッショナル人材に 求められる要件

【ラダーレベルⅢ】

研修名	内容
看護記録 (2日間)	①NANDA-NOC-NIC概論 ②事例展開
コンサルテーション	①コンサルテーションとは ②コンサルテーションの プロセス ③看護師に求められる 相談能力 ④コンサルテーションの ゴール設定

【実践報告会】

研修名	内容
主任実践報告	行動計画書に沿って実 践内容を報告する
係長実践報告	行動計画書に沿って実 践内容を報告する

看護局研修計画

【ラダーレベルⅠ】

研修名	内容
看護局分科会・ 新入職者 オリエンテーシ ョン	①新社会人に期待すること ②TMG看護局紹介 ③先輩職員の体験より学ぶ
看護記録	①看護記録の法的責任に ついて ②記載基準について ③事例を基にグループワーク

【ラダーレベルⅣ】

研修名	内容
社会的動向とTMG	①社会的動向とTMG・ 看護局 ②組織の成り立ちと構造 ③組織における自己の役割 ④目標管理
論文クリティーク	①クリティークとは何か？ ②論文クリティークとクリティ カルシンキング ③論文クリティークで研究 プロセスを学ぶ ④クリティークの実際
論理的で わかりやすい 文書の書き方	①文章作成時のポイント ②読みやすい文章を書く ③論理的な文章を書く ④演習
評価者のための 手法	①評価の意義と重要性 ②目標管理とは ③能力評価のポイント ④評価面談の基本

【副部長・部長】

研修名	内容
組織を動かす！ 優秀なフォロー とは	①組織における 副部長の役割とは ②ジョブクラフティング ③フォロワーシップの 観点

【ラダーレベルⅡ】

研修名	内容
研究発表の スキルを磨こう！	①スライド作成の基本 ②アニメーションの見せ方
タイムマネジメント	①時間管理について考える ②自分のワークスタイルを 知る ③タイムマネジメントの原則
レジリエンス ～成長の プロセス～	①レジリエンスとは何か ②レジリエンスを高める要素 ③レジリエンスカトレーニング
看護倫理	①看護倫理とは(倫理綱領) ②倫理と道徳 ③やさしく読み解く「看護者の 倫理綱領」 ④倫理原則
看護研究 ～日々のギモンを 解決しよう～	①研究計画書 ②文献検索 ③研究論文の書き方と まとめ方 ④研究論文の構成と書き方・ データ分析・ プレゼンテーションの仕方

【キャリア採用者】

研修名	内容
活かそう！ あなたのキャリア	①社会的動向 ②TMG概要・TMG 看護局概要 ③アサーティブネスとは ④自己表現の権利と 責任

【ラダーレベルⅤ】

研修名	内容
教育計画の構築	①社会で求められるスキル ②人格の成長 ③主体性の発揮とは ④チームの人間力を上げる ⑤教育の基本前提 ⑥インストラクショナルデザイ ンとは ⑦演習

【認定看護師】

研修名	内容
ACP支援の実際 ～がん看護外来の 取り組み～	調整中
認定看護師 活動報告会	①各分野活動報告 ②事例検討

【介護職員】

研修名	内容
介護研究	①研究を理解する ②研究計画書が理解できる
ICF (国際生活機能分類)	①ICFとは ②介護とICF
介護倫理	①介護倫理とは(倫理綱領) ②介護倫理の問題点 ③介護業務に直面するジレンマ
R4システム ※同一内容2回	①R4システムの概要 ②評価指標とICFステージング ③演習
認知症のケア	①認知症とは ②認知症の治療 ③認知症症状の対応 他
メンバーシップ (看護補助者・クラークと合同)	<午前> ①社会的動向 ②TMG概要・看護局概要 <午後> ③組織の求めるビジョンを考える ④チームワークで利用者様に 応えるために ⑤「きく」の意味 ⑥「聴く」スキル＝「傾聴力」 のポイント ⑦「訊く」スキル＝「質問力」 のポイント ⑧まとめ

【看護補助者・クラーク】

研修名	内容
メンバーシップ (介護職員と合同)	<午前> ①社会的動向 ②TMG概要・看護局概要 <午後> ③組織の求めるビジョンを 考える ④チームワークで利用者様に 応えるために ⑤「きく」の意味 ⑥「聴く」スキル＝「傾聴力」 のポイント ⑦「訊く」スキル＝「質問力」 のポイント ⑧まとめ

【在宅】

研修名	内容
訪問看護事例 検討会	①ステーションケース発表 ②グループワーク
ビジネス文書の 書き方	①ビジネス文書の役割・ 目的・種類 ②ビジネス文書の基本書式と ルール ③医療現場におけるビジネス 文書 ④電子メールの基本知識と マナー

【トピックス】

研修名	内容
認知症のケア	①認知症とは ②認知症の治療 ③認知症症状・BPSDの 対応 他
TMG賢優会研修	未定
意思決定支援と 心のケア ～がん看護を 通して～	①意思決定支援と看護師の役 割 ②フィジカルアセスメントと 症状マネジメント ③患者の意向と コミュニケーション ④患者の意思決定の 影響要因 ⑤環境整備と心理的支援 ⑥意思決定支援の実際
災害看護	調整中
エリア別研修:埼玉 ■「TMG エンド・オ ブ・ライフケア ベー シック講座 in 埼玉エリア」	①エンド・オブ・ライフケアに おけるコミュニケーションと倫理 ②看取りのケアの実際 ③エンゼルケア ④グリーフケア
「TMG ELNEC-J フォローアップ研 修」	①ポイントの復習とトピックスの紹 介 ②エンド・オブ・ライフケア実践に おける経験や学び、 困難事例の共有 (グループワーク)
「TMG ELNEC-J 2018」 シリーズ全3回	①エンド・オブ・ライフケア における看護 ②痛みのマネジメント ③症状マネジメント ④エンド・オブ・ライフケア における倫理的問題 ⑤エンド・オブ・ライフケア における文化への配慮 ⑥コミュニケーション ⑦喪失・悲嘆・死別 ⑧臨死期のケア ⑨高齢者のエンド・オブ・ ライフケア ⑩質の高いエンド・オブ・ ライフケアの達成
エリア別研修: 神奈川 ■いつまでも おいしく安全に 食べるために ～高齢者や脳卒中 患者の食支援～	①摂食嚥下障害についての基 礎知識 ②脳卒中RH患者への食支援 ③認知症看護の食支援 ④事例紹介、 グループワーク
※同一内容2回	①摂食嚥下障害についての基 礎知識 ②脳卒中RH患者への食支援 ③認知症看護の食支援 ④3事例(患者設定)、 グループワーク

【トピックス】

研修名	内容
エリア別研修: 東京 ■管理者のための 感染管理 シリーズ全2回	①感染管理とは ②リスクアセスメント について ③感染症発症時の拡大 予防策 ④実践内容報告、評価
エリア別研修: 埼玉 ■医療関連機器圧 迫創傷、スキン-テ アの予防と管理	①MDRPUの予防と管理 ②スキン-テアの予防と 管理 ③スキン-テア、MDRPUの ケアについての方法
エリア別: 埼玉エリア ■急性循環器障害 のフィジカルアセ スメントと急変対応	①呼吸不全のアセスメント ②急変時のリーダーシップ ③気管挿管患者の 口腔ケア
エリア別研修: 埼玉、神奈川 ■糖尿病研修 ～糖尿病の知識を きゅぎゅつと濃縮～ ※同一内容2回	①糖尿病の病態と分類 ②糖尿病の合併症 ③糖尿病の治療(食事・ 運動・薬物療法) ④糖尿病看護の基本的な 考え方 ⑤患者支援の実際
エリア別研修: 埼玉 ■がん化学療法 看護コース シリーズ全4回	シリーズ1 ①がん化学療法看護 総論・概論 ②抗がん剤の安全な 取り扱い ③薬物療法の副作用対策 と対応 ④がん放射線看護 シリーズ2(ケース展開) ①薬物療法の副作用の 理解とセルフケア支援 ②がん放射線療法看護の 有害事象と看護 シリーズ3 ①曝露対策 ②血管外漏出 ③CVポート管理 ④閉鎖式器具・CVポート シリーズ4(ケース展開) ①主要なレジメンとその 看護 ②がん放射線療法看護
中国人看護師 入職前研修 (3日間)	①日本の文化と習慣の 理解 ②先輩の経験談 ③日本の医療制度 ④マナー(1)礼儀・作法 ⑤マナー(2)電話対応 ⑥就業規則 ⑦感染防止 ⑧まとめ

2018年度TMG本部 看護局研修計画（介護）

【教育方針】

看護・介護職者のキャリア開発を支援し、多様化する地域住民のニーズに応える人間性豊かな人材育成を目指す

【2018年度教育目標】

1. 自律した専門職を育成する
2. 自律した管理者を育成する
3. 看護・介護を研究的視点で追求できる人材を育成する

【介護職員】

研修名	ねらい	内 容	対象
介護研究	研究の意義や目的を理解し、研究チームの一員として取り組むことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・研究を理解する ・研究計画書が理解できる 	研究に取り組む予定の方
ICF (国際生活機能分類)	ICFの概念と介護領域におけるICFの考え方を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・ICFとは ・介護とICF 	全ラダー
介護倫理	倫理綱領を通して、日常の介護を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・介護倫理とは(倫理綱領) ・介護倫理の問題点 ・介護業務に直面するジレンマ 	Ⅱ以上
R4システム	R4システムについて理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> ・R4システムの概要 ・評価指標とICFステージング ・演習 	Ⅱ以上 (看護師・リハ・相談員も可)
認知症のケア	事例を通して介護現場での認知症ケアについて学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症とは ・認知症の治療 ・認知症症状の対応 	病院以外に勤務する介護職看護職
メンバーシップ	組織及びチームの一員としての意識を高めるとともにコミュニケーション力向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的動向 ・TMG概要・看護局概要 ・組織の求めるビジョンを考える ・チームワークで利用者様に応えるために ・「聴く」スキル＝「傾聴力」、「訊く」スキル＝「質問力」のポイント 	介護員 介護補助者 看護補助者 クラーク

【実践報告会】

研修名	ねらい	内 容	対象
主任実践報告	学んだことを現場にどう活用しているか、そのプロセスを発表し共有する	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画書に沿って実践内容を報告する 	2017年度昇進主任
係長実践報告	学んだことを現場にどう活用しているか、そのプロセスを発表し共有する	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画書に沿って実践内容を報告する 	2017年度昇進係長

【専門分野】

研修名	ねらい	内 容	対象
TMG エンド・オブ・ライフケア ベーシック講座	エンド・オブ・ライフケアに必要な知識・技術の基本を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・エンド・オブ・ライフケアにおけるコミュニケーションと倫理 ・看取りのケアの実際 ・エンゼルケア ・グリーフケア 	全ラダー
意思決定支援と心のケア ～がん看護を通して～	事例を通して意思決定支援について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援と看護師の役割 ・フィジカルアセスメントと症状マネジメント ・患者の意向とコミュニケーション ・患者の意思決定の影響要因 ・環境整備と心理的支援 ・意思決定支援の実際 	全ラダー
管理者のための感染管理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時のリスクマネジメントを学び、リスクに対する様々な対応策を実践できる ・研修の学びを施設内で共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染管理とは ・リスクアセスメントについて ・感染症発症時の拡大予防策 ・実践内容報告、評価 	病院・介護施設に勤務するⅣ以上(所属長2年目以上)
いつまでもおいしく安全に食べるために ～高齢者や脳卒中患者の食支援～	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や脳卒中患者の在宅復帰にむけて、食支援を学ぶ ・学んだ知識、技術を自施設で共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食嚥下障害についての基礎知識 ・演習 ・脳卒中中の摂食嚥下について 	介護職